

八雲町開町 20 年記念事業 やくも防災フェスタ 2025 実施計画(案)

○ 事 業 名

八雲町開町 20 年記念事業 やくも防災フェスタ 2025

○ 目 的

家族等で楽しみながら「防災」について関心が持てるイベントを通じて、防災への啓発を図ることを目的とする

○ 実 施 概 要

- ・実施予定日 令和 7 年 10 月 4 日（土） 10 時 00 分～14 時 00 分
- ・開催予定場所 噴火湾パノラマパーク内（パノラマ館前）
- ・実施主体 八雲町防災フェスタ実行委員会
- ・後援・協力 八雲町、八雲町教育委員会、やくも防災ネットワーク など
- ・実施内容 防災用品展示（スタンプラリー）、防災関連事業者による体験イベント
- ・参加予定機関 八雲町防災会議構成団体・企業
八雲町災害協定締結団体・企業 など

○ 事業周知方法

八雲町広報誌、八雲町ホームページ、公式 LINE
町内外観光施設への掲示、飲食店及び商店街などへの掲示依頼
町内小中学校配布依頼

○ そ の 他

- ・イベント中止 天変地異等や気象予報等により警報級の可能性が発表された場合、災害対応および警戒体制確保のためイベント開催の中止を判断とする
- ・経費の負担 参加団体・企業において一部負担する
- ・感染症対策 感染拡大防止の対策は各自の判断で行う

やくも防災フェスタ実行委員会役員（案）

役職名	氏 名	所 属
委員長	岩村 克詔	八雲町長
副委員長	成田 耕治	八雲副町長
副委員長	西田 浩人	教育長
監事	大野 尚司	八雲町町内会等連絡協議会長
〃	藤野 勝徳	落部漁業協同代表理事組合長
委員	蒲澤 英範	北海道開発局函館開発建設部八雲道路事務所長
〃	佐藤 孝司	北海道開発局函館開発建設部江差道路事務所長
〃	千葉 俊夫	北海道開発局函館開発建設部江差港湾事務所長
〃	大我 一憲	函館地方気象台次長
〃	藤吉 克博	第一管区海上保安本部函館海上保安部長
〃	河野 幸史	第一管区海上保安本部室蘭海上保安部長
〃	久保 武典	北海道森林管理局渡島森林管理署長
〃	廣山 俊一	陸上自衛隊第28普通科連隊長
〃	後藤 英嗣	北海道渡島総合振興局函館建設管理部八雲出張所長
〃	横田 剛士	北海道函館方面八雲警察署長
〃	石田 博英	八雲総合病院長
〃	藤戸 収作	熊石国民健康保険病院長
〃	石黒 陽子	八雲町保健福祉課長
〃	田村 春夫	八雲町地域振興課長
〃	佐藤 真理子	八雲町教育委員会社会教育課長
〃	河井 治彦	八雲町消防長
〃	水口 忠行	八雲消防団長
〃	桂川 敏幸	熊石消防団長
〃	一杉 隆史	北海道旅客鉄道（株）八雲駅長
〃	工藤 晶宣	（株）NTT東日本北海道南営業支店長
〃	伊田 和史	北海道電力ネットワーク（株）八雲ネットワークセンター長
〃	佐々木 勝志	北海道電力ネットワーク（株）江差ネットワークセンター長
〃	渋谷 好孝	渡島医師会長
〃	對馬 祐二	八雲アマチュア無線クラブ会長
〃	水口 忠行	八雲町漁業協同組合代表理事組合長
〃	増永 忍	ひやま漁業協同組合熊石支所長
〃	藤沢 加代子	八雲町女性連絡会議会長
〃	辰巳 優介	航空自衛隊八雲分屯基地司令兼北部高射群第20高射隊長
オブザーバー	小野 到	北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課主幹

やくも防災フェスタ開催事業 収支予算(案)

		予算額(千円)	支出額(千円)	摘要
収入	補助金			
	八雲町	700		
	北海道	300		地域づくり総合交付金
	小計	1,000		
	企業協賛金等、その他収入			
	企業協賛金	50		会場での発電機燃料実費等含む
	雑収入(預金利息など)	0		
	小計	50		
	合計	1,050		
支出	報償費			
	イベント参加景品代		212	スタンプラリー景品代(緊急トイレセット など)
	地域防災セミナー講演料		60	
	小計		272	
	旅費			
	地域防災セミナー講師旅費		18	八雲-札幌 JR利用
	小計		18	
	運営費			
	可搬型発電機燃料費		16	イベント会場における電気供給
	イベントスタッフブルゾン製作費		55	10名程度を想定
	小計		71	
	役務費			
	通信運搬費		50	参加企業等への案内送付
	小計		50	
	需用費			
	食料費、消耗品費		103	
	印刷製本費		10	
	小計		113	
	委託費			
	スタンプラリーカード製作費		109	
	イベントポスター、リーフレット製作費		183	
	交通誘導警備		176	
	小計		468	
	保険料			
	イベント保険		10	
	小計		10	
	その他			
	雑費		48	
	小計		48	
	合計		1,050	

やくも防災フェスタ実行委員会規約（案）

（名 称）

第1条 本会は、やくも防災フェスタ実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

（目 的）

第2条 実行委員会は、やくも防災フェスタ（以下「防災フェスタ」という。）を円滑に開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

（事 業）

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するために、次の事業を実施する。

- （1） 防災フェスタの開催計画に関すること
- （2） 防災フェスタの開催準備に関すること
- （3） 防災フェスタの実施運営に関すること
- （4） 関係機関及び団体との連絡調整に関すること
- （5） その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事項に関すること

（組 織）

第4条 実行委員会は、別表に掲げる者により構成する。

（役 員）

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- （1） 委員長 1名
 - （2） 副委員長 若干名
 - （3） 監事 2名
- 2 委員長、副委員長及び監事は実行委員会の互選により選出する。

（役員の職務）

第6条 委員長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、又は委員長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 監事は、実行委員会の会計を監査する。ただし、必要と認めるときは、事業の執行状況について随時に監査することができる。

（任 期）

第7条 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会 議）

第8条 実行委員会の会議は委員長が招集し、委員長又は委員長が指名する者が議長を務める。

- 2 会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長が決する。

（権 能）

第9条 会議は、次に掲げる事項について審議する。

- （1） 実行委員会の規約に関する事項

- (2) 事業計画及び事業報告に関する事項
- (3) 予算及び決算に関する事項
- (4) 防災フェスタの開催計画に関する事項
- (5) その他実行委員会の運営に関する重要な事項

(会 計)

第10条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の経費は、補助金、その他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第11条 実行委員会の事業計画及び予算、事業報告及び決算は、委員長が調整し、会議に提案する。

2 実行委員会の予算は、会議の議決により定め、決算は監事の監査を経て会議の承認を得なければならない。

(事務局)

第12条 実行委員会の事務を処理するために、事務局を八雲町危機対策課内に置く。

2 その他事務局について必要な事項は、委員長が別に定める。

(委 任)

第13条 この規約に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

(附 則)

この規約は、令和7年6月25日から施行する。

別表 やくも防災フェスタ実行委員会構成員一覧（八雲町防災会議委員・参与）

機 関 名	構 成 員
北海道開発局函館開発建設部八雲道路事務所長	八雲町防災会議委員
北海道開発局函館開発建設部江差道路事務所長	〃
北海道開発局函館開発建設部江差港湾事務所長	〃
函館地方気象台次長	〃
第一管区海上保安本部函館海上保安部長	〃
第一管区海上保安本部室蘭海上保安部長	〃
北海道森林管理局渡島森林管理署長	〃
陸上自衛隊第 28 普通科連隊長	〃
北海道渡島総合振興局函館建設管理部八雲出張所長	〃
北海道函館方面八雲警察署長	〃
八雲町副町長	〃
八雲総合病院長	〃
熊石国民健康保険病院長	〃
住民生活課長	〃
地域振興課長	〃
社会教育課長	〃
八雲町教育委員会教育長	〃
八雲町消防本部消防長	〃
八雲消防団長	〃
熊石消防団長	〃
北海道旅客鉄道（株）八雲駅長	〃
東日本電信電話（株）北海道支店災害対策室長	〃
北海道電力ネットワーク（株）八雲ネットワークセンター長	〃
北海道電力ネットワーク（株）江差ネットワークセンター長	〃
渡島医師会長	〃
八雲町町内会等連絡協議会長	〃
八雲アマチュア無線クラブ会長	〃
八雲町漁業協同組合代表理事組合長	〃
落部漁業協同組合代表理事組合長	〃
ひやま漁業協同組合熊石支所長	〃
八雲町女性連絡会議会長	〃
航空自衛隊八雲分屯基地司令兼北部高射群第 20 高射隊長	〃
北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課主幹	オブザーバー